

喜分小学校へ

手づくりの“マスク・100枚” を届ける



新型コロナウイルスの「終息宣言」の目途がた
たない中(5/15現在)、世間ではマスク不足が深
刻な社会問題となっています。

そんな折、さつき台一丁目に在住の有志の方が、
手づくりのマスク100枚をやまびこネットワ
ークを通じて喜分小学校へ届けられました。その
際、有志の方は、「NHKのニュースで、中学一年
生の女の子が小さい時から貯めていたお年玉の
8万円を使って、大人用のマスクを材料の調達か
ら縫製をやり遂げ約600枚を行政に届けたこと

を知りました。このニュースに感動し、私たちも何かできないかと有志で話し合い、無理のない範囲
で、材料の調達、布の裁断、アイロンで形成、縫製、袋詰めを“3密”を守りながら作りました。私たちのマ
スクは、中学生の6分の1です。でも、私たちは材料を何とかしながら、少しでもお役に立てればと思い
一生懸命つくりました」とその動機を話してくださいました。

早速、この善意のマスクは、学校の保護者メールによって新一年生保護者に発信され、希望者に届け
られました。保護者からは感謝のメールが寄せられているとお聞きしています。

感動から共感へ、そして行動へ……これは、やまびこネットワークが諸活動を推進する原点に位置
付けている「ながれ」です。小さな一歩が社会を大きく変えます。

今一度、私たち一人ひとりが何をすべきかを考えるきっかけになれば幸いです。



手洗い場に「石けん」がやってきた!

さつき台第一公園には、普段から毎日多くの子どもが遊びにきます。しかし、ここ最近ではコロナウイルス感染予防による学校園の休みに伴って、親子連れや高齢者も増え好天気には“大盛況”となっています。時には、公園内の花を目当てにアマチュア・カメラマンの姿も見られます。

その公園内「手洗い場」に、公園内を整備・清掃してくださっているボランティアの方々によって固形石けんが取り付けられました。

以来、公園を離れる子どもたちに、コロナウイルス感染予防のために手洗いを促す一方、日常の手洗いが、自分の健康を守る大切な行為であることを合わせて語って下さっています。

今や、公園は子どもたちにとって地域での大切な居場所であるばかりか、幅広く社会教育の一翼を担う貴重な場となっています。皆様方のご理解をよろしくお願いたします。



お知らせ

令和2年度「総会」について

毎年、5月に開催してきました上記総会は、コロナウイルス感染予防のため、開催の目途がたっていません。(5月15日現在)

つきましては、本年度の総会は、委任状(書面)による総会を視野に入れていますが、その際の方法等につきましては、役員会にご一任くださいますようお願い方々ご協力下さいますようお願いいたします。

「ニコニコあいさつデー」・「下校指導」について

コロナウイルス感染予防のため、学校園が長期間休みになりました。その為に、当初予定していた7月の「ニコニコあいさつデー」及び「下校指導」を白紙に戻し、今後の学校園の動向を見極めながら新たな日時を追って連絡します。